



認定 NPO 法人 アンダーウォータースキルアップアカデミー

(公益社団法人日本水難救済会 静岡地区水難救済会 静岡広域 DRS 救難所)

水難事故発生時や災害発生時に、訓練された民間ダイバーが水際の応急対応及び災害発生後の海に関わる支援活動に参加することにより、地域の安全と安心に貢献することを主な目的として活動している。H.21年に法人設立・認証され、H.26年10月には静岡県知事が認定した第1号の認定NPO法人となる。また、H.28年4月には静岡県内の水難救済会では初となるダイバーによる救難所「静岡広域 DRS 救難所」として承認された。現在の会員数は79人で、潜水士資格を持つダイビング指導者で水難救助活動・捜索活動の経験豊富なメンバーが中心で構成されている。救助船として5艇が出動可能。

I 水難救助

- (1) **救助出動** H.28年～R.4年の水難救助出動実績：合計86回出動(内45回は救助活動を伴う)。H.29年以降、伊東市・東伊豆町では市町・警察・消防・海保・漁協との水難事故対策連絡会にも参加。R.3年7月の熱海市伊豆山の土石流災害発生の日より、海上保安庁からの依頼で海上保安庁潜水士等と協力して、伊豆山港内等の行方不明者の海中捜索を行った(救助船1艇が出動し、2日間で延べ18人の潜水士が参加)。



- (2) **関係機関等との合同訓練** 市町、警察、消防、海保、漁協、水難救済会救難所等と合同で津波避難・防災訓練・水難救助訓練等をH.28年～R.4年に18回実施。



- (3) **潜水捜索訓練** 海上保安庁潜水士が講師の当法人救助員向けの潜水捜索訓練を毎年開催。H.28年～R.4年に10回実施。



- (4) **水難救助隊員向け潜水技術研修の開催** (一社)海中技術研究開発センターが開催していた関係機関の水難救助隊員向け潜水技術研修を当法人が主催することになりR.4年10月から開催。



II 被災地の漁業復興支援と災害に備えた活動

- (1) **被災地復興支援** H.23年3月の東日本大震災の後、現地漁協等からの依頼で水中がれき搜索及び引き揚げ作業等を継続して実施し、これまで15回現地入りし合計潜水本数は680以上。



- (2) **災害時の協定締結** H.28年3月に静岡県熱海土木事務所及び下田土木事務所と、R.1年9月に南伊豆町と、R.3年12月に静岡県沼津土木事務所と「災害時等における応急対策業務に関する協定書」を締結。

III レジャーダイビングの安全啓発

- (1) **静岡県東部ドクターヘリ・各地域救急隊との合同勉強会開催支援** 潜水事故発生時の連携強化のためにH.23年より毎年、合同勉強会等を開催中。勉強会の企画・運営をサポートし、ダイビング事業者の取りまとめを行っている。この勉強会で作成したダイビング事故チェックリストを伊豆半島内の各ダイビングサービスへ配布及び周知するための活動を実施。



- (2) **海の安全・安心講座** ダイビング事業者を中心とした一般市民向けに講座・講習会(酸素プロバイダー講習等)を開催。



私達と共に活動していただける方、活動に賛同していただきご支援いただける方を募集しています。

詳細につきましては当法人ホームページ

<https://npo-uwsua.org/> をご覧いただくか、

右記までご連絡ください。

〒413-0231 伊東市富戸 842-229(Keep Smiling 内)

TEL & FAX 0557-51-6888

e-mail info@npo-uwsua.org

理事長 村田 清臣(電話 0557-51-7945 携帯電話 090-3095-3496)

事務局長 荻部 徹(電話 0557-51-6888 携帯電話 090-1615-8442)

令和5年3月1日作成